



# SUZUKA RACE of ASIA 2022 鈴鹿クラブマンレース Rd.5 フォーミュラEnjoy鈴鹿ラウンド(鈴鹿・岡山シリーズ第4戦) 鈴鹿サーキット(5.807km) 7月16日(土)公式予選•17日(日)決勝

2022フォーミュラEnjoy第4戦は、2月の開幕戦以来の鈴鹿サーキットフルコースでの開催。 13台での争いとなった。

※シャシーはNF-02、タイヤはダンロップのワンメイク

#### 【公式予選】 16日(土)11:10~11:30 天候:雨 路面:ウェット

直前の強い雨のため10分遅れでの開始となった公式予選。アタック1周目で2分53秒台に入れ、先手を とったのは#85 大川文誠(カンジ・レーシングシミュレータージム)。すぐに#1 小嶋禎一(Freccia Rossa 22)、# 32 T.山口(CABC & YSTO GRID FE2)が51秒台に突入して三つ巴の様相を呈していく。 路面の回復とともにタイムも向上し、最終的には小嶋が唯一の2分48秒台で、前回の岡山ラウンドに 続いて2戦連続のポールポジションを獲得した。2番手に山口、3番手に大川、そして4番手の#66 Ryuu Mao (Ryuu Mao レプリスポーツ)までが他を引き離し、優勝争いの主役になることを予感させた。

#### 【決 勝】 17日(日)9:30~(8周) 天候:晴れ 路面:ドライ

公式予選とは打って変わって夏空となった決勝レース。ただし、コース上は一部ウェットパッチが残るデ リケートな状態。スタートでやや出遅れた小嶋にかわって1コーナーにトップで飛び込んだのは山口。大 川、Ryuuと続く展開となり、トップ争いと3位争いがレースを通じての注目を集めることとなる。小嶋は 序盤に山口を追い詰めるが、山口も2分30秒台に入れながら応戦。最終的に3秒差をつけて念願の初優 勝を飾った。いっぽう3位争いはRyuuが2周目のスプーン入口で大川をとらえ、そのまま逃げ切った。 「マイスターズ・カップ」は小嶋が3戦連続で制した。



2戦連続でポールポジション獲得の小嶋禎一



スタートを制したのはT.山口(左)



歓喜の初優勝を果たしたT.山口



formula ( \* フォーミュラEnjoy協会

formula-e.jp/

〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992

ホンダモビリティランド株式会社 鈴鹿サーキット レーシングスクールセンター内









## **PHOTO GALLERY1**

M=マイスターズ・カップ BG賞=マイベスト賞 ベストグリッド部門 BR賞=マイベスト賞 ベストリザルト部門







今回は「SUZUKA RACE OF ASIA」の一環として、 (左から)GTワールドチャレンジ、フェラーリチャレンジ、N-ONEオーナーズカップとともに華やかなムードの中、開催されました



後援をいただいている鈴鹿市のテレビ広報 「鈴鹿五感」の取材が行われました



念願の初優勝を果たし、喜びの表情 T.山口選手



「強豪の大川選手に勝ち、個人的には優勝に値する 価値があります」 Ryuu Mao選手



優勝のT.山口選手には 後援の(一社)鈴鹿市観光協会から 地元物産が贈呈されました



「マイベスト賞」ベストグリッド部門 今回は鈴鹿の名産「伊勢型紙」の風呂敷などが 贈られました



初参加の永井歩夢選手 健闘の8位でベストグリッド、ベストリザルトをW受賞



左から2位小嶋、優勝山口、3位Ryuuの各選手



「マイスターズ・カップ」の表彰台 左から2位Ryuu、1位小嶋、3位大川の各選手



T.山口選手(CABC & YSTO GRID FE2) BR賞



# formula C\* フォーミュラEnjoy協会

formula-e.jp/

〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992

ホンダモビリティランド株式会社 鈴鹿サーキット レーシングスクールセンター内









## **PHOTO GALLERY2**

M=マイスターズ・カップ BG賞=マイベスト賞 ベストグリッド部門 BR賞=マイベスト賞 ベストリザルト部門



2位 小嶋禎一選手 (Freccia Rossa 22)



3位 Ryuu Mao選手 (Ryuu Maoレプリスポーツ) M2位



4位 大川文誠選手 (カンジ・レーシングシミュレータージム)



5位 安田知弘選手 (ゼンツーエバーガラスコートプロ)



6位 東 幸夫選手 (シュポルト レプリスポーツ)



7位 前田公孝選手 (K&G RACING TEAM PSD) BR賞



8位 永井歩夢選手 (amon 車工房 カーリンク) BG賞 BR賞



9位 多屋貞一選手 (K&G クマ工房 萬福亭 伸生S青梅豚R) M4位 BG賞 BR賞



10位 安橋 徹選手 (K&G RACING C72) M5位 BG賞



11位 伊勢屋貴史選手 (賃貸経営サポートFE2) BG賞



12位 安江達也選手 (ESDC K&G RACING)



齋籐 隆選手 (スリーワイドレーシング・レプリスポーツ)



formula C\* フォーミュラEnjoy協会

formula-e.jp/

〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992

ホンダモビリティランド株式会社 鈴鹿サーキット レーシングスクールセンター内











SUZUKA CIRCUIT



スタート予定時刻: 7/17 09:30 (8Laps or 25mins)













### 【マイベスト賞・ベストグリッド部門】

#55 伊勢屋貴史 #73 多屋貞一 #74 安橋 徹 #83 齋籐 隆 #95 永井歩夢 ※敬称略・ゼッケン順



formula ( \* フォーミュラEnjoy協会

formula-e.jp/

〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992

ホンダモビリティランド株式会社 鈴鹿サーキット レーシングスクールセンター内



















-般社団法人 鈴鹿市観光協会 【後援】鈴鹿市、

### フォーミュラ Enjoy 決勝

2022/7/17/2:36

SUZUKA CIRCUIT Full Course 4-Wheels(5,807m)

正式結果表(No.06の改訂)

NO 0 7

Weather:Fine Track :Dry

Pos 1	No 32	Class	C.P.	Name T. 山口	Type FE2	Tire	Team/Car CABC & YSTO GRID FE2	Lap 8	Total Time 20'07.823	Gap		<b>Best Time</b>
												2'30.475
2	1	M	1	小嶋 禎一	FE2	DL	Freccia Rossa 22	8	20'10.836	3.013	3.013	2'30.601
3	66	M	2	Ryuu Mao	FE2	DL	Ryuu Mao レプリスホーツ	8	20'21.063	13.240	10.227	2'32.103
4	85	M	3	大川 文誠	FE2	DL	カンシ・レーシングシミュレーターシーム	8	20'21.523	13.700	0.460	2'31.609
5	7		2	安田知弘	FE2	DL	セ・ンツーエハ・ーカ・ラスコートフ。ロ	8	20'33.693	25.870	12.170	2'32.031
6	34		3	東幸夫	FE2	DL	シュホ゜ルトレフ゜リスホ゜ーツ	8	20'39.511	31.688	5.818	2'32.189
7	75		4	前田 公孝	FE2	DL	K&G RACING TEAM PSD	8	20'50.642	42.819	11.131	2'34.821
8	95		5	永井 歩夢	FE2	DL	amon 車工房 カーリンク	8	21'00.711	52.888	10.069	2'34.696
9	73	M	4	多屋 貞一	FE2	DL	K&G クマ工房 萬願亭 伸生S青海豚R	8	21'03.363	55.540	2.652	2'36.372
10	74	M	5	安橋 徹	FE2	DL	K&G RACING C72	8	21'04.317	56.494	0.954	2'34.512
11	55		6	伊勢屋 貴史	FE2	DL	賃貸経営サポートFE2	8	21'08.645	1'00.822	4.328	2'35.964
12	78		7	安江 達也	FE2	DL	ESDC K&G RACING	8	21'19.071	1'11.248	10.426	2'37.265
				3 TO STATE OF THE		***** 以.	上完走 (規定周回数 5Laps) *****					
	83	M		齋藤 隆	FE2	DL	スリーワイト・レーシング・レフ・リスホーツ		失格			

M=「マイスターズ・カップ」参加者

改訂理由: 罰則の改訂

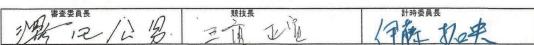
Fastest Lap

2'30.475 (5 / 8) 2'30.601 (3 / 8) 138.928 km/h 138.812 km/h T. 山口 / CABC & YSTO GRID FE2 小嶋 禎一 / Freccia Rossa 22

Start Time :9:37'40 Finish Time :9:57'47

Entry:13 Start:13 Finish:12

- \*1 No.83は、ドライビングスルーベナルティ (鈴鹿クラプマンレースシリーズ規則第57条1) (反則スタート))
  \*1 No.83は、失格 (鈴鹿クラプマンレースシリーズ規則第75条3) (罰則の不履行))
  \*1 No.83は、次戦3グリッド降格 (鈴鹿クラプマンレースシリーズ規則第58条3) (黒旗無視))













## 【マイベスト賞・ベスト リザルト部門】

#32 T.山口 #73 多屋貞一 #75 前田公孝 #95 永井歩夢

※敬称略・ゼッケン順



# フォーミュラEnjoy協会

formula-e.jp/

〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992

ホンダモビリティランド株式会社 鈴鹿サーキット レーシングスクールセンター内



